



# news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号

[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2012年3月2日

報道関係各位

## 北海道及び道内全179市町村とつながる防災の輪

新得町と災害対応型自動販売機による  
協働事業に関する協定を締結します

防災情報・地域情報等の提供と災害時の飲料提供

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：矢吹健次）は、北海道との間で、災害時における飲料水の確保と平常時の地域防災力強化のため「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を2006年12月に締結しましたが、この協定に基づき、新得町との間で「災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定」を下記の通り締結しますので、お知らせいたします。

これにより、北海道並びに道内全179市町村での災害対応型自動販売機の運用とともに、安全・安心のネットワークを全道へ広げるといふ当社の想いを、約5年を要し実現させることができました。今後も安全・安心を道民の皆さまへお届けすべく活動を進めてまいります。

この災害対応型自動販売機は、搭載する電光掲示板を通じて、パソコンからの遠隔操作により文字情報を表示することが可能で、新得町から、平常時には防災情報や地域情報を配信して地域住民の防災意識の高揚をはかるとともに、緊急時には災害情報の配信や、同様の遠隔操作により自動販売機内の飲料水の無料提供を行うなど、行政の地域住民への情報提供サービスと地域防災力強化を支援いたします。

なお、昨年、東日本大震災で被災に遭った自治体（函館・釧路など7自治体）につきましても各自治体と災害協定に基づき、同様の製品を約300ケース（7,200本）寄贈するとともに、災害対応型自販機49台（26自治体）が稼働し、製品の無料提供を実施いたしました。

### 新得町との協定書手交式及び点灯式のお知らせ

日 時：2012年3月6日(火) 午後2時より

場 所：新得町役場 3階大会議室（新得町3条南4丁目26番地）

出席者：新得町 町長 浜田 正利

当社 代表取締役社長 矢吹 健次

協定書手交式終了後、新得町公民館の当自動販売機前にて、開始のお披露目（点灯式）を行います。

### 本協定による災害対応型自動販売機設置先

新得町公民館

上川郡新得町4条南4丁目

当社は、これまで北海道に提案し道民運動となった「子どもの安全を見守る運動」を推進するほか、自動販売機に住所表示ステッカーを貼付しています。

また、北海道並びに各自治体とは、災害時の飲料提供や災害対応型自動販売機による災害情報や防災情報などを配信する本件取り組みを展開しています。

### 災害対応型自動販売機による協働事業の実施市町村

## 【北海道並びに道内全 179 市町村 539 箇所運用】

そのほか、災害対応型自動販売機の電光掲示機能を活用した取り組みとして、

- ・ 国土交通省北海道開発局及び各自治体との協働により、道の駅などにおいて道路情報や地域情報などを配信する「おしらせ道ねっと」 【道内 103 市町村 114 箇所運用】
- ・ 北海道警察との協働により、日頃から地域の防犯意識を高め、更なる安全・安心な地域づくりを目指し防犯広報や身近な生活犯罪情報などを配信する「防犯ほっとインフォメーション」活動（2011年2月全69警察署と防犯ほっとインフォメーションの協定締結済）

【札幌方面 30 警察署、函館方面 9 警察署、北見方面 7 警察署、旭川方面 13 警察署、釧路方面 10 警察署 387 箇所運用】

- ・ 旭川市との「魅力的なまちづくりに関する基本協定」に基づき、旭川市民や同市を訪れる観光客の方々へ、旭川エリアの魅力や、行政情報・観光情報・旭山動物園情報などを配信する「デジタル通信 あさひかわ」 【旭川市内 17 箇所運用】
- ・ 札幌市清田区との「清田区まちづくりパートナー協定」に基づき、清田区役所から、区政情報やお知らせなどを配信する「きよっち情報ステーション」

【札幌市清田区内 3 箇所運用】

- ・ 函館市との「協働・共創のまちづくりに関する協定」に基づき、函館市役所から地域情報やイベント情報などを函館市民や観光客の方々に提供する「はこだて情報ステーション」 【函館市内 35 箇所運用】
- ・ 釧路市との「市民とともに進めるまちづくりに関する基本協定」に基づき、釧路市民や同市を訪れる観光客の方々へ地域情報やイベント情報を提供する「釧路市民活動センターくしろ・わっと」 【釧路市内 18 箇所運用】

当社は、「～北の大地とともに～」をスローガンに、環境保全活動を通じて、持続可能で、安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

## (ご参考)

### 「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」の概要

本協定は、北海道内に地震、風水害その他の大規模災害や武力攻撃災害が発生し、または発生のおそれがある場合などの災害時に、当社と北海道が協力して、飲料の供給、災害情報の提供及び当社施設・設備等の活用による応急対策を実施するとともに、平常時においても防災情報を配信するなど地域住民及び当社従業員の防災意識の高揚により地域防災力の強化を図ることを目的としています。

具体的な取り組みは、災害時に、道からの要請により(1)飲料の供給(2)災害対応型自動販売機機内在庫の無料提供(3)一時避難所や応急対策拠点としての当社敷地・建物の提供に協力します。また、平常時は(1)自動販売機に地域防災マップの貼付(2)市町村施設などへの災害対応型自動販売機の設置(3)当社従業員からの災害情報の提供(4)北海道防災情報システムの災害情報携帯メール配信登録などに協力して、地域防災力の強化に貢献いたします。

### 電光掲示板付き自動販売機の特徴

当社は、地域貢献活動の一環として、「電光掲示板付き自動販売機」の導入を進めております。この自動販売機は、電光掲示板を通じて文字情報を表示することが可能で、平常時は速報ニュースやお知らせなどを、緊急時には災害情報を表示することができます。また、災害時に遠隔操作によって無料で清涼飲料水を提供すること(フリーベンド)が可能です。

1. NTTドコモのFOMAを利用し、インターネット接続によるタイムリーな情報提供  
ニュース配信  
時報  
各自治体からのお知らせ  
災害情報
2. 災害時、パソコンからの遠隔操作により機内飲料水の無料提供が可能

---

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 広報課 担当：藤井

011-888-2091